八木北ふれあい

平成３０年７月２日
流山市立八木北小学校
０４－７１５２－４６０４
第４号

校長　平田　義高

流山一のビオトープを目指して

中庭の「ビオトープ」は、子どもの情操教育のために、平成１９年度に市の方針で市内全小中学校に造られたものです。

本校では、もともと中庭にあった木々を生かしつつ、流山一のビオトープを目指すことにしました。そこで、江戸川大学環境デザイン科の吉田教授と学生さんに協力を仰ぎ、設計図を作成するところから始まりました。

土の道と水路（当時の呼び名：ふれあいの道）には、二重のアスファルト舗装がしてありました。当時のＰＴＡ会長さん、歴代の会長さんのご厚意で土、日曜日にパワーシャベルを使いアスファルトをはがし、その下にあった大量の砂利は職員駐車場に撒きました。アスファルトをはがした道には、市から入手したウッドチップを敷き詰めました。水路には防水シートを敷き、設計図にはなかった「ひょうたん池」も造りました。プール脇には「田んぼ」を造り、水路から水が引けるようにしました。翌年には、お米を作りました。また、翌夏には、ふれあいの道（ウッドチップ）から数十匹のカブトムシが生まれ、子ども達は大喜びでした。そのときの子ども達の笑顔に、構想、研修、企画から完成までの半年あまりの努力と苦労が報われた気持ちになりました。

この秋から新校舎建築のため、ビオトープは別の場所に規模を縮小して移設となります。当時、作成に携わった私としては、寂しく残念ではありますが、よい思い出です。

体験活動の重視（経営の重点から）

５年生は、６月１８日から３日間の林間学園（赤城青少年交流の家）に行ってきました。出発前に熊が目撃されたり、群馬南部に地震（震度５弱）があったりと保護者の皆様にはご心配をおかけしましたが、元気に帰校することができました。

熊の目撃情報を受け、１６日（土）に私と教務主任で現地視察を行いました。交流の家の方をはじめ現地の方々と様々な情報交換を行いました。結論としては、夜の野外活動は自粛、昼の活動は平常通りとなりました。長七郎登山については、当日まで安全確認ができなかったことと霧と小雨で視界が悪いことから中止し、小沼散策に切り替えました。

３日間、子ども達は元気でした。思いっきり踊って、最後はろうそくの炎を見つめ、厳粛な雰囲気で自分を振り返ることができたキャンドルファイヤー。グループで協力したオリエンテーリング。時間とルールとマナーを自覚して主体的に行動する子ども達の姿から「５年力」を見ることができました。たくさんの思い出をつくり、大きな成長ができた２泊３日でした。

６年生は６月８日に国会（参議院）・科学技術館への校外学習を行いました。参議院では参議院体験プログラムを経験し、法案のできる過程を知ることができました。一日を通して、最上級生として自覚ある態度・行動は見事でした。また、オランダ人のヨス先生を招いて、オランダ教室を実施しました。

１年生は学校探検、２年生は学区探検、３年生は市内めぐり、４年生はゴーヤ栽培、そしてなのはな学級は西初石小学校との合同交流会や野菜作りと、体験を通した学習を進めました。子ども達同士、助け合ったり、協力し合ったりする場面がたくさん見られた６月でした。各学年の取り組みや成長の様子は７月４日の学習参観・懇談会でお伝えいたします。

さて、７月。１学期のまとめの月です。終業式には子ども達に「通知票」が渡されます。１学期を振り返っての評価です。「評価は子どもを伸ばすため」にあるもの。子ども達の「自信」（自己信頼感）を育む一助になればという願いで担任は通知票を子ども達に渡します。

夏休みに向けて私たちの願いは２つ、安全な生活と、夏休みだからこそできる豊かな体験です。

１学期も残すところわずかとなりましたが、今学期の様々な行事等へのご支援、ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

コンクールへの取り組みを通して（音楽担当　富澤ひとみ）

吹奏楽部は、今年度も５，６年生で千葉県吹奏楽コンクールに出場します。そのため、運動会後からコンクールに向けて力を入れて練習しています。６年生は部活のリーダーとして、演奏をレベルアップさせられるように、５年生はそんな６年生に追いつき追い越せるように、がんばっているところです。部員で決めた「金賞をとる。」「自分たちも聴いて下さる方々も楽しめる演奏をする。」という目標を掲げ、本番に向けてさらに一致団結していきます。演奏する曲は「Ｆｏｒｃｅ ｏｆ Ｄｅｓｔｉｎｙ（運命の力）」で明るく前向きになれる曲です。八木北小学校吹奏楽部は、７月２１日(土)小学校Ｃ部門に出演します。２０日(金)の終業式でも演奏するので、是非聴いて下さい。応援よろしくお願いします。

２年生の学級紹介

- １組は、明るくて、思いやりのあふれる学級です。外で元気よく遊ぶことが大好きで、学級レクの日を楽しみにしています。勉強や掃除も頑張っています。(担任：佐野淑子)
- ２組は、明るくてきりかえのできる学級です。何でもチャレンジ、じっくり考えよく遊ぶ、うれしいことがいっぱいある学級を目指し、全員で毎日を楽しく過ごしています。（担任：南條和夏）
- ３組は、毎日とっても明るい学級です。何事にも一生懸命取り組み、休み時間は校庭に行く活発な子ども達が多いです。言葉を大切にし思いやりのある学級を目指しています。（担任：小濱綾乃）
- ４組は、明るく元気いっぱいのクラスです。係の仕事も「私も手伝う！」とみんなが協力して取り組みます。(担任：大野麻里子)

通学路について

○先日の大阪での地震により、ブロック塀が倒壊し、女子児童が亡くなるという事故が発生しました。地震発生時の基本行動は、どこにいても、どのような状況でも「上から物が落ちてこない」、「横からものが倒れてこない」、「ものが移動してこない」場所に素早く身を寄せて安全を確保することです。大阪での地震を受けて、各学級では、緊急地震速報や揺れを感知した時点で、周囲をよく確認し、安全な場所に移動することや、普段から、通学路のどこが安全な場所か、逆にどこが危険なのかに気を配って登下校するよう指導しました。各家庭においても、以上のことをふまえ、自分の身は自分で守ることができるようお話いただきたいと思います。

○東門付近で、建築工事が始まります。業者には、登下校の時間帯の安全確保については、十分に申し入れをしていますが、子ども達にも気をつけるようお話ください。

スマホの使い方

常盤松中学校では、楽しいスマホライフのために、生徒会で話し合い、☆１０時以降は控える☆傷つける言葉を書き込まない☆保護者の目の届くところで使う等５つのルールを決めたそうです。この取り組みを小学校にも広めようと、生徒会役員が終業式に話に来てくれることになりました。中学校と連携し八木北小学校でも、子ども達とともに、ルール作りを進めていこうと考えています。夏休みに、ご家庭でもスマホの使い方についても是非考えてみて下さい。

水泳学習

各学年の水泳学習が始まりました。子ども達の楽しいそうな声がプールから聞こえてきます。校舎の増築工事に伴い、現在のプールでの水泳学習は、今年度が最後になります。長い間子ども達を楽しませてくれたプールに感謝しながら、水泳学習に取り組んでほしいと考えています。